

高3生としての正しい夏 ~夏休みにするべきことを確認しよう~

1. 進研模試の結果(6月マーク&7月記述)を分析し、学習計画を綿密にたてる

模試で明らかになった弱点分野克服を中心に学習計画を立てること。学校の夏期補習や予備校の夏期講習に参加する人は、受講するだけで満足しないように注意する。夏期補習に参加する者は期間中に先生に積極的に質問をし、疑問点を一掃しておきましょう。補習がない8月12日~20日の9日間の過ごし方も重要です。

2. ただひたすら勉強をする

もちろん「質・量ともに充実した」時間を送ってほしいのですが、まずは勉強時間の確保、「量をこなす」ことが重要です。覚悟を決め、歯を食いしばって頑張るときが40日位あってもいいでしょう(なにしろ入試本番まで半年を切ったのですから...)。本日のLFで配布された「原稿用紙」に日付を埋め尽くすことを、この夏のノルマにしてください。

3. 各大学等の募集要項等を確認し、入試についての情報を手に入れる

来年度(2018年度)募集は今年度(2017年度)募集とどう変わっているか、志望校の募集定員の配分・入試科目の変更等を確認しておきましょう。

4. オープンキャンパスに参加する

志望校のオープンキャンパスへの参加は大学教育の詳細を知るよい機会であり、入試についての情報の確認の場にもなり、さらに各自のモチベーションを高めるためにも必要です。

5. 規則正しい生活をおくり、上手に気分転換を

入試本番を想定して朝7時には起床して午前中に3時間できれば、夕方までに4時間、晩に3時間で、1日10時間も見えてくる! 受験業界では、「午前8時」「午後2時」「午後8時」に勉強できていれば、1日10時間の勉強は簡単にできるといわれています。煮詰まって集中できなくなったら、学校に来る、図書館に行く、リビングでやってみるなど学習環境を変えてみるのも良いでしょう。友だちと話したりするのも良い気分転換となるはずです。ただし、テレビやスマホは時間を決めること!

6. 模擬試験等で学習の成果と課題を確認する。その上で、夏休みの最後には9月以降の学習計画を立てる(再確認する)

8月の河合塾記述模試や9月の駿台ベネッセマーク模試で、この夏の学習の成果と課題の確認ができるでしょう。工夫したいで、自宅でも可能です。例えば、センター試験の過去問にチャレンジし、自分の目標とする大学の合格水準との開きを確認する等です。夏休み中にセンター試験の過去問に少し手を付けてみてはいかがですか? 9月16日(土)のマーク模試の目標得点を設定するのも忘れずに! 第一志望校の判定を1ランクでもUPさせましょう!!

7. 受験プランを考える

最終的には9月以降の何回かの模試・面談等を経て、確定することになりますが、現時点での受験プランを考え始めましょう。その際、次のような点に特に注意すること… [①第1志望校を簡単に諦めない(たとえE判定であっても) / ②安易に受験科目を削らない(一般に多科目受験の方が合格ラインは低くなります) / ③試験日程まで考慮した受験プランを意識する]。

勝負の夏へ向けて ~3学年教員団から激励のことば~

- Where there is a will, there is a way! I hope all of you have meaningful time. (3学年主任・塩原壮)
- この夏は、とことん自分と向き合おう! 自分一人でどれだけやれるか、それが受験を制するカギとなります。今の苦しさが、最後は自分を笑顔にしてくれるはず。ファイト! (1組担任・佐藤厚子)
- 天王山は京都にある270mの山。先に占領した秀吉が明智光秀を破った。この夏は勝負を決める大事な局面。一足先に登れ!! (1組副担任・井口巖)
- 成功するために、必要なことをする。(2組担任・伍井政広)
- 1年後の夏は、どこで何をしていますのでしょうか... その姿が想像できれば大丈夫!! 夢みる力を大切に。(2組副担任・倉成恭代)
- たくさん受けた夏期補習。ぜひ復習もしましょう! (3組担任・君塚智恵美)
- 時間はあるようでない。大学を調べる時間を十分とろう。(3組副担任・田高昌幸)
- 「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」上杉鷹山のことば (4組担任・大澤眞悟)
- 溜(あまだれ)石を穿つ! (4組副担任・栗田一明)
- If it is to be. It is up to me. NHK奇跡のレッスン ウサイン・ボルト選手が所属するジャマイカの名門クラブのコーチ、ジャーメイン・ジャンさんの言葉です。「何かを成し遂げたいければ、自分でやるしかない」(5組担任・石川吉子)
- 大事なものは「気持ち」ですよ、「気持ち」。よい夏になりますように... (5組副担任・藤崎雄太)
- 自分を信じて突き進め! 努力あるのみ。(6組担任・上原隆能)
- 「今日」という日は間違いなく、「受験当日」につながっている! 「今日」やるべきことを、着実に、全力で。(6組副担任・石田美佳)
- 大学受験は、君たちが生涯で経験する最もフェアな競争です。そこで問われるのは君たちの努力の総量のみ。逃げずに、正面から挑んでください! (7組担任・橋本雅文)
- 苦しいのはあなただけではありません。口に出さないだけで、みんな苦しんでいます。腹をくくって、乗り越えて下さい。(7組副担任・池田浩二)
- 一張一弛、気張らずに、歩一歩。(8組担任・森田雅之)
- この時期(夏休み)にしかできないことを、必ずやってください。(8組副担任・小野田幸夫)
- 自分の勉強は自分でしかできない! 後悔しない夏休みを。(9組担任・曾山なつみ)
- 夏休みは自分の課題にじっくり取り組んで集中的にそれをつぶす最後のチャンスです。みなさんにとって有意義な夏休みになりますように。(9組副担任・藤城友昭)